

	授業の流れ	子どもの様子とその要因改善策
4	<p>T じゃあ、具体的に今日はその計算の仕方をしていこうかなと思うんですが、どうですか？今ノートにかいてみて、自分の今の正直な気持ちでよいです。ちよつとなんかうまくいかずもやもやしてんなあ。とか、何かうまく言っていないんだよなあ。とかいうのがあるよっていう人？</p> <p>C 多数挙手</p> <p>T 結構おるな。じゃあ手を挙げてない人は解決してるんやな。</p> <p>C はい</p> <p>T へーでも、まだこんだけの人はまだわからない、もやもやしてるんだよね。 どうしようか。</p> <p>C 解決したい</p> <p>T 解決してあげたいな。どうやったら解決する？</p> <p>C ミルキータイム。</p> <p>T あー。ミルキータイムをしたら解決できそう。できそうですか？</p> <p>C はい！</p> <p>T よっしゃ。 じゃあやってみましょう！</p> <p>T そもそも$96 \div 1.6$の計算は何に困ってるの？</p> <p>C わる数が小数でうまく計算できない。どうですか？</p> <p>T 同じです。</p> <p>T わる数はどっち？</p> <p>C 1.6</p> <p>T これが？何なの？</p> <p>C 小数</p> <p>T これが小数になってる。この計算みんなしたことある？</p> <p>C ない</p> <p>T ないなあ。板書「小数になってる」そのせいでみんな困ってるんやな。</p> <p>T よし、じゃあ今日の課題、みんなは何を解決したい？</p>	<p>子どものつぶやきがない。疑問などをつぶやく素直な反応をする場がない。 (前時ではあったと思うが)</p> <p>▲教師が「もやもやしてる人？」と誘導して1人の子のみ言わせている。子どもが疑問などをつぶやいたりする素直な反応をする場がない。主体的な学習になりにくい。</p> <p>↓</p> <p>□「困り・もやもや・わからない」をもっと多くの子にどんどん言わせる。わからないから授業を始める。</p> <p>子どもから困りを出させる。 ↓ そのために・・・ ↓ では、計算の仕方を説明してみようどうぞ。止まっている。どうしたん？</p> <p>みんなで解決しようという学び合う意識が持っている。</p> <p>【要因】</p> <p>日頃の実践の積み重ね 伝え合ってみんなで考えるという意識を育ててきている。</p>
6	<p>C 「$96 \div 1.6$の計算の仕方」</p> <p>T それをできるようにになりたいですか？</p> <p>C よっしゃ。</p> <p>T 計算の仕方を？どうする？</p> <p>C 考える。</p> <p>T 「$96 \div 1.6$の計算の仕方考えよう。」</p> <p>T よし、ではこれを解決しましょう。みんなの力で。ミルキータイムで。</p> <p>T 課題を板書</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">$96 \div 1.6$の計算の仕方考えよう。</p> <p>T 書いたら鉛筆を置いてください。いいかな。</p> <p>T $96 \div 1.6$の計算、前の時間でみんな大体何円から何円ぐらいになるかなと予想したの？</p> <p>C 50~60</p> <p>T 50~60ぐらい。単位は？</p> <p>C 円</p>	<p>○伝える。みんなで考える。解決しようとする意識を育てる教師の声かけを多く行っている。</p> <p>どうしようか。 どうやったら解決する？ みんなは何を解決したい？ みんなの力で解決しましょう。 みんなが伝え合って解決していきましょう。 など</p> <p>▲「解決してあげたいな」「教えてくださいます」という教師の言葉は「解決してあげる人、される人」と「教える人、教えてもらう人」という関係を作ってしまう恐れがある。</p> <p>子どもは「解決したい」という意識を既にもっている・・・</p> <p>↓</p> <p>□みんなが伝え合い考え合うことは、みんなの学びが深まる。みんなが解決すると嬉しいという意識を持たせる。(学習は分からない人のためだけではない)</p> <p>すでに解決している人も、よりよい解決の仕方が見つかったり、自分の考えの良さにもっと気付いたりする新しい学びに出合えるかもしれないという学ぶ意義を持たせる。</p>
11	<p>T 50円~60円ぐらいになりそう。これを頭に入れて、今からホワイトボードを使って計算の仕方をかいてみましょう。その時、今何人か手を挙げていましたが、まだちよつと解決してないんや、ここに困っちゃうのや。という人は、それをその疑問をホワイトボードに書いておくと、後でみんなが伝え合ったら、多分だれかがね、ミルキータイムとか全体での交流で多分教えてくれます。伝え合ってそれを解決していきましょう。</p> <p>T ホワイトボードに書きましょう。昨日書いているので何分ぐらい時間いる？</p> <p>T 5分</p> <p>C とりあえず4分。みんなかくときは、ホワイトボード名人。さんはい。</p> <p>T</p> <p>C</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">ホワイトボード名人 大きく。絵や図、数直線、言葉を使って。キーワードは赤で書く。</p> <p>T 大きく。絵や図、数直線、言葉を使って。キーワードは赤で書く。↓ しっかり意識して。相手をこのホワイトボードで説得するんや、相手に伝えるんやという意識を持って。どうぞ。</p>	<p>最</p>